

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月6日 (17:10~18:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	11人	1人	人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間での情報共有については、連絡ノートや個人カルテに記載するとともに、昼礼の時間に情報共有の場を設け伝達する。 ・利用者個々のケア方法を書面化し、職員への意識付けを図りニーズに応じた支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間での情報共有については、連絡ノート等に記載の他、口頭で伝達することにより情報共有を行うことができた。 ・利用者個々のケア方法を一覧表にし、可視化したことでニーズに応じた支援が行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	11	1			12/12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	10	2			12/12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	11	1			12/12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	10	2			12/12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前に本人や家族、以前利用していた事業所の職員等から情報を得ている。本人や家族の思いや不安を受容し納得のいく説明や事前見学を実施したりし、安心と信頼を得られるよう努めている。 ・知り得た希望や課題は、書面やミーティングで職員へ周知し情報を共有している。 ・本人や家族が今必要とされるサービスを事業所側と一緒に見極め、サービス内容等を調整している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者を受入れる前に介護支援専門員が得た情報をミーティングで共有しているが、職員全員参加では行えず、細かい部分の情報共有が難しい状況がある。 ・新規利用開始前に深く話し合うミーティングの機会を設けておらず、情報の共有が不十分と感じる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者の開始前にミーティングを開催し、情報共有に努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月6日 (18:00~18:50)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	6人	人	人	12人

前回の改善計画

- ・聞き出した利用者の想いについては、個人カルテや連絡ノートへ記載し、職員間で共有する。
- ・全ての利用者の想いを聴き取れるように、日々の関わりの中で常に意識しながら会話する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・日々の生活の中で、利用者から聞き出した「～したい」を実現するため、ミーティングや定例会議で話し合い、実施できるように努めた。
- ・自分の想いを言葉に出来ない利用者の「～したい」を聞き取るまでには至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	5	7			12/12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	5	7			12/12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	5	7			12/12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	7	5			12/12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用開始前はもちろん利用の途中でも、常にその方の意思をくみとり、援助目標を設定し介護計画書を作成している。
- ・利用の度に目標の実施状況を確認し問題点等は検討会議を開催し、現状に即した介護計画書が作成できるよう本人や家族、多職種と意見を交わしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用の多い日は利用者との関わりが少なくなり、認知症や障害等で自分の意思を上手く表現できない方の意思や意向が把握出来ていないことがある。
- ・家族 (介護者) の意見がサービスに繋がっている現状もある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・日常の関わり全てが意思や意向を把握する機会と捉え、利用者との会話や表現、しぐさ等から背景を探る。知れた情報を記録等に残すと共にミーティングで話し合い「本人の思い」の把握に活用する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月6日(18:50~19:50)
3. 日常生活の支援	メンバー	12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	5人	人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 利用者個々の残存機能を職員全員が把握し、できない部分を支援するように努める。 疾病や障害により想いを伝えられない利用者については、表情やしぐさを確認しながら会話をすすめ、抱えている想いの把握に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 本人ができる部分まで支援していることがあり、職員間の統一において不十分なところもあった。 疾病や障害により想いを伝えられない利用者の抱えている想いを汲み取るように努めたが、業務や他利用者への支援を優先してしまい、会話まで繋げられないことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	4	7	1		12/12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8	4			12/12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	7	5			12/12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	11	1			12/12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	8	4			12/12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用開始前に自宅へ訪問し生活環境等を確認するとともに、本人や家族から生活暦等の聞き取りを行い把握できている。また、以前利用していた介護サービス事業所や介護支援専門員から情報提供を受け、サービス利用の経過等も把握している。 本人の変化等は記録に残されると共に、1日3回のミーティングで職員間で共有している他、タブレットによる申し送り機能、連絡ノートで情報を共有し、その時々合った支援ができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 独居等の利用者の生活環境の把握は、情報提供者に限られ利用開始前に集めた情報のみになりがちとなり、生活環境の把握が不十分である。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 日々の会話や家族・友人等から以前の暮らし方について追加で情報収集し、得た情報は記録に残す。ミーティングでも職員へ周知し共有する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月7日(17:10~18:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	6人	1人	人	12人

前回の改善計画	・地域にある資源を収集し、インフォーマル活動や多様な社会資源を利用者本人が活用できるようマネジメントを行い、住み慣れた地域を実現できるように展開していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・事業所近隣の社会資源は把握できたが、利用者個々が暮らしている社会資源の把握や利用までには至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	8			12/12
	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	7			12/12
	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	8			12/12
	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	4	6	2		12/12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用開始前に生活スタイルや人間関係を本人や家族から聞き取りを行い把握している。地域の馴染みの商店へ買い物や食事、理容店の利用など、個々の外出支援を行っている。 ・地域ボランティアの受け入れ、事業所広報誌の配布など、積極的に地域との交流に努めている。 ・自宅での暮らし方については、日々の会話や介護支援専門員の訪問等で家族から情報収集している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所職員が直接利用者と接していない時間において、どのように暮らしているかの把握が不十分である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・サービスの利用時等に本人や家族から自宅での過ごし方を伺い職員間で共有し、サービス内容の追加や変更等、支援に繋げる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月7日(18:00~18:40)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	7人	人	人	12人

前回の改善計画	・引き続き「小規模多機能型居宅介護」の利用のあり方に関して、職員間で学ぶ機会を設け、理解を深めた上で利用者個々の状態やニーズに合わせた柔軟な支援の実現に繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・内部研修や外部研修へ参加し、小規模多機能型居宅介護の在り方を学び、ニーズに合わせたサービスを提供できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	8	4			12/12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	12				12/12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	10	2			12/12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	8	4			12/12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者個々の身体状況や生活背景、本人を支えている家族の都合も考慮し、必要なサービスを適切に提供している。又、必要としている方には配食弁当、ふれあい収集(ゴミ収集)など、地域の資源も活用し支援している。 ・体調の変化が見られた際は、速やかに家族や個々の主治医、母体の協力医療機関と緊密な連絡をとり、適切な医療が受けられるよう支援している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族の要望を優先し「通い」「訪問」「宿泊」のサービスが提供されていることがあった。そのため利用者の要望通りサービスが提供できない利用者もおられた。 ・利用者個々が暮らしている地域資源等の把握が不十分で、事業所だけで支えている利用者もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者の自宅での様子や困りごとなど運営推進会議において具体的に発信し、助言をいただき地域での生活を支える。 ・利用者個々が暮らしている地域資源を把握し、事業所と地域資源を活用し利用者を支援する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月7日(18:40~19:30)

6. 連携・協働

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	1人	3人	12人

前回の改善計画
・コロナ禍以前のような、小学校の生徒と利用者が楽しく交流できるように努める。

前回の改善計画に対する取組み結果
・新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、施設内での交流は控えた。しかし、花壇の水やり手紙の交換等、交流が行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	11	1			12/12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	10	2			12/12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	5	2	1	4	12/12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	6		1	5	12/12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ケアプランの更新時はもちろん、利用者の状態変化時、福祉用具の貸与や変更等、適切に医療機関、訪問看護師、福祉用具専門相談員、理学療法士等と、担当者会議を設けている。
・町内会の掃除、避難訓練にも積極的に参加している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・運営推進会議において、地域の行事や活動の情報を得るが、勤務状況や人員も関係し参加できる活動に限られる。外出希望者全員を外にお連れすることはマンパワー不足のため困難である。
・地域交流の一環として、AED講習会の開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染防止に伴い、開催を見送った。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・事業所内で開催する催しに地域の方々へ参加を呼び掛け、交流の場となるよう地域向け広報誌で発信する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月9日(17:10~17:40)

7. 運営

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	9人	3人	人	人	12人

前回の改善計画
・新型コロナウイルスの発生状況を確認し、地域住民に事業所の認識と支援の特徴の理解が深まるように、小規模多機能型居宅介護の特徴や事業所で開催する行事を地域向け広報誌で発信する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・地域向け広報誌を年4回発行し、地域の方から小規模多機能型居宅介護の理解に努めた。結果、サービス利用に繋がったケースもあった。
・新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、地域の方を事業所で開催する行事に招くことは控えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	9	2	1		12/12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	10	2			12/12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	9	2	1		12/12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	7	4	1		12/12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職員の意見が運営に反映できるよう個人面談や月1回、事業所会議を設けている。利用者には関わりの中で要望等を聞き取り、その意見等を反映している。
・利用者家族に対し満足度調査を実施し、提供するサービスにおいて不足点等の把握に努め、サービスの充実・改善を図っている。家族には介護支援専門員の訪問時や、利用時の連絡帳、送迎時の職員との会話などを通して意見を寄せてもらっている。受けた要望等は職員で話し合い柔軟に対応している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・新型コロナウイルスの感染予防の観点により、地域の方々との交流を控えた。
・事業所玄関先に意見箱を設置はしているが、活用しきれていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・地域の方を対象にしているオレンジカフェに利用者や家族と参加し、地域との関係を築き上げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月9日 (17:40~18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	12人	人	人	人	12人

前回の改善計画

- ・事故報告書やヒヤリハット報告書の記載時間を昼礼前に設け、昼礼時にカンファレンスを開催し予防対策を検討し、速やかに実践する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・事故報告書等の記載時間を随時設け、昼礼時以外にもカンファレンスを開催した。速やかに改善策を実践し、事故等の再発予防に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	10	1	1		12/12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	6	5	1		12/12
③	地域連絡会に参加していますか	5		2	5	12/12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	9	2	1		12/12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・事業所職員は毎月、法人研修に参加したり、内部研修を企画・参加し職員として必要とされる知識や技術を身に付けている。又、介護福祉士・介護支援専門員の資格取得に向け通信教育や研修会に参加している。
- ・各職員の希望や介護経験に合わせ、認知症介護実践者研修等にも参加している。
- ・介護事故が未然に回避できるようカンファレンス、研修を開催している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域連絡会には管理者が参加しており、介護職員には認識が薄い。
- ・ヒヤリハット、事故報告書の原因と改善策については速やかにカンファレンスを開催し、後日改善策について評価を行い再発防止に努めているが、同様の事故等が続いて発生する場合もある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ヒヤリハット、事故の改善策の評価については1月1回開催している部署会議においても評価し、再発予防に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月9日(18:30~19:20)

9. 人権・プライバシー

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	2人	3人	人	12人

前回の改善計画
・次年度の研修計画に「成年後見制度」に関する研修を取り入れ理解を深める。

前回の改善計画に対する取組み結果
・成年後見制度に関する内部研修や外部研修に参加し、理解を深めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12				12/12
②	虐待は行われていない	12				12/12
③	プライバシーが守られている	11	1			12/12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	11	1			12/12
⑤	適正な個人情報の管理ができています	12				12/12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束や虐待については法人全体の研修、内部研修に参加し学んでいる。また、自宅での様子も見過ごされることがないように注意を払い未然防止に努めている。
・個人情報の利用目的・方針については、契約時に本人や家族に書面で説明し了承を得ているとともに、個人情報にあたる書類は鍵の掛かる書棚で適切に管理している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・意思疎通の困難な利用者や耳の遠い利用者等のトイレの誘い方等、職員同士が互いに注意し合う事に欠け、周りの方への配慮が不足している場面がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・プライバシー保護に関する研修への参加を継続し学ぶ機会を設ける。
・実際の事例を月1回の部署会議にて検討し、配慮ができる環境を整備する。